

# 放射イミュニティ試験システム

## 【株式会社東陽テクニカ製】

### 【設備の特徴】

- ・電子機器に対して外部から強い電磁波を照射した場合に、その電子機器が誤動作しないかどうかの耐性を評価する試験(放射イミュニティ試験)を行うシステムです。特に、機器の誤動作が人命に係わる可能性が高い医療用機器、FA機器、自動車などに組み込まれる機器や、券売機、ATMなどの金銭を扱う機器では重要な試験で、安全で信頼性の高い製品開発を支援します。
- ・試験に使用する電磁波が外部に漏れないよう、電波的に隔離された実験設備(電波暗室)の内部で試験を行います。

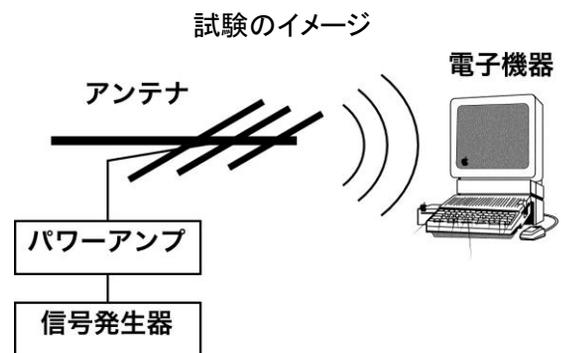
### 【設備の仕様概要、技術内容】

#### ■主な特長

- ・校正された機器による正確な試験
- ・試験周波数80MHz～6GHz、試験電界強度10V/m
- ・放射イミュニティの各種規格試験(IEC61000-4-3、医用電子機器IEC60601-1-2など)に対応
- ・ノイズ対策技術のご相談も承ります

#### ■仕様概要

周波数範囲	80 MHz-6 GHz
電界強度	10V/m以上(AM 80%)
電界均一性範囲	1.5m×1.5m
照射距離	3m
室内監視システム	TVカメラ2台 (天井および床置き)
制御ソフトウェア	東陽テクニカ IM5/RS



アンテナで電磁波を照射します

#### ■効果が期待される利用分野

##### 【活用例】

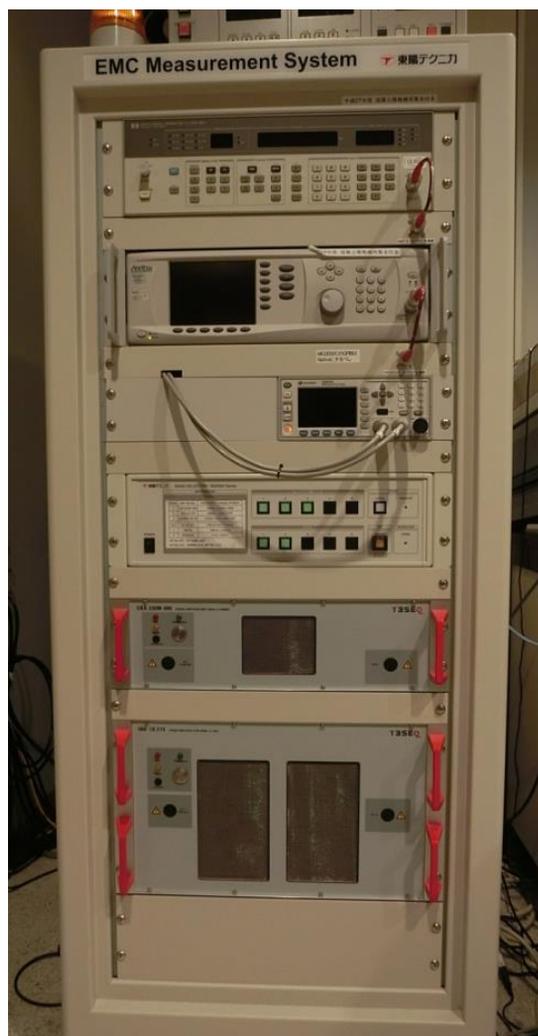
- ・電子機器の放射イミュニティ試験の規制合致評価・対策
- ・アンテナの性能試験
- ・電磁波シールド、吸収材料の性能試験

## 【応用事例】

### ■効果的な利活用の例

電子レンジや携帯電話等で使用するマイクロ波帯の電磁波を電子機器に照射して、誤動作しないか試験します。

信号発生器とパワーアンプ



電波暗室内での測定風景



動作監視カメラ画像、制御ソフトウェア



## 【設備の利用について】

詳細については当センターにご相談ください。

## 【お問い合わせ先】

秋田県産業技術センター

先端機能素子開発部 スピン・ナノデバイスグループ 黒澤 孝裕、木谷 貴則

TEL:018-866-5800 / FAX:018-866-5803 / Mail: emc@rdc.pref.akita.jp

〒010-1623 秋田県秋田市新屋町字砂奴寄4-11 / <http://www.rdc.pref.akita.jp/>